



平成30年度

市町村議会議員研修[2日間コース] 防災と議員の役割

近年、地震や集中豪雨、大型台風などによる災害が各地で発生しています。各地域においては、いざという時のために、普段からの備えが求められています。

本研修では、平時・災害発生時・復旧・復興期というそれぞれの段階において、議会や議員にできることを考え、地方議員の果たすべき役割について考えていただきます。

研修の ポイント

- 平時からの防災の心構えや災害時の的確な対応を理解し、議員の役割を考えます。
- 受講者間で防災に関する現状や課題を共有し、対策について討議します。
- 災害時・復興期の事例から、議員として何ができるか、住民とどのように関わるかを学びます。

開催要領

日程

平成31年1月10日(木)～1月11日(金)(2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。より多くの方に受講していただくため、平成27～29年度に本研修を受講された方はお申し込みいただけません。ご理解をお願いいたします。

募集人数

120人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成30年11月21日(水)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申込ください。※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成31年

1月

10日(木)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講式・オリエンテーション

13:00～14:30

講義 地域防災力を向上させるために

首都大学東京 名誉教授 中林 一樹 氏
(明治大学研究推進員)

日本における近年の様々な災害について解説していただくとともに、超高齢社会を迎え、災害時の要配慮者数が増えるなかにおいて、防災まちづくりを進めていく必要性や議員に期待されることなどをお話しいたします。

14:45～15:55

講義 平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

災害への対応は平時においても意識し取り組んでおくことが必要です。この時間は後半の演習の導入として、平時から議員として取り組むべき役割についてお話しいたします。

16:00～17:30

演習 平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子 氏

講義を踏まえ、平時における議員の役割について、2つの教室に分かれ、ワールドカフェ形式による意見交換を行います。

18:00～

交流会

ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成31年

1月

11日(金)

9:00～10:10

事例紹介 災害時の避難所運営を経験して

熊本市東区若葉校区自治協議会 事務局長 峯山 秀次郎 氏

熊本市東区役所区民部総務企画課 主査 漆野 和也 氏

(コーディネーター) 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部
コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

熊本地震の際、熊本市のなかでも被害の大きかった東区において、地元の自治組織のリーダーとして避難所の運営にあたり、行政と避難者の橋渡し役となった峯山氏の経験を中心にお話いただき、行政の対応や議員としてどのように住民と関わり、役割を果たしていくことが求められるのかについて考えます。

10:25～13:35
(途中昼食休憩有)

講義・演習 災害時・復旧・復興期の議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子 氏

災害直後および復旧・復興期における議員の役割についての講義の後に、ワールドカフェ形式による意見交換を行い、議員として何かできるかについて考えます。

13:45～14:45

講義 ふりかえりとまとめ

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子 氏

全員で集合し、2日間の講義、演習を踏まえ、研修の総括を行います。

14:45～15:00

閉講・事務連絡